

競技規則

ASAMA SEIKI CUP

レーサム GSR クラシック 17

開催日 平成29年11月5日(日)

<競技の条件>

1. ゴルフ規則
※ 日本ゴルフ協会規則と、この競技ローカルルールを適用する。
2. 競技終了時点
本競技は、競技委員会の作成した順位表が提示された時点をもって、終了したものとみなす。
3. ホールとホールに間での練習禁止
競技者はプレーを終えたばかりのホールのグリーン上やその近くで、練習ストロークをしてはならない。
これに違反して練習ストロークをした場合、競技者は次のホールで2打の罰を受ける。ただしラウンドの最終ホールでの時は、競技者はそのホールで罰を受ける。(ゴルフ規則付 I (c) 6b・165ページを参照)
4. プレーの一時中止
 - ① 通常のプレーの一時中止(落雷などの危険を伴わない気象状況)については、ゴルフ規則 6-8b.c.dに従って処置すること。
 - ② 危険を伴う気象状況(落雷など)のため委員会の決定によりプレーが一時中止となった場合で、同じ組の競技者全員がホールとホールの間をいたときは、各競技者は委員会よりプレー再開の指示が出るまでプレーを再開してはならない。1ホールのプレーの途中であったときは、各競技者はすぐにプレーを中断しなければならず、その後、委員会よりプレー再開の指示が出るまでプレーを再開してはならない。
この条件違反の罰は競技失格 (ゴルフ規則 6-8b 注)
 - ③ プレーの一時中止と再開の合図について
プレーの一時中止、また再開は委員会の指示による。
5. スタート時刻
競技者はスタート時刻の10分前には必ずティインググラウンド周辺に待機して
委員会が定めた時間にスタートしなければならない。(ゴルフ規則 6-3-a 参照)

<ローカルルール>

1. 使用ティ
グロスの部 男性ブラックティ 女性ホワイトティ シニア(60歳以上)男性グリーンティ 女性ゴールドティ
新ペリアの部 男性ホワイトティ 女性レッドティ シニア(60歳以上)男性ゴールドティ
2. アウト・オブ・バウンズの境界は白杭をもって標示する。
3. 2番←→8番、3番←→6番、4番←→5番・6番、11番←→12番の間にある白杭を越えた球はすべてOBとする。(ラインOB)
4. 修理地は白線に青杭をもってその限界を標示する。
5. ウォーターハザードは黄線、ラテラル・ウォーターハザードは赤線をもって限界を標示する。
6. 排水溝は動かさない障害物とする。
7. 人口の表面を持つ道路に接した排水溝は、その道路の一部とみなす。
8. 電磁誘導カート用コンクリート軌道は全幅をもってプレー禁止の修理地とする。ただし、スタンスのみが障害のとなる場合は、そのままプレーすることができる。
9. 競技者は乗用カートに乗ることができる。
打った球がカートに当たった場合は無罰とし、その球はあるがままの状態プレーしなければならない。球がカート上に止まった場合は、その障害を避け、ホールに近づかず、球の止まっている個所に最も近い地点を決定し、その地点から1クラブレンジ以内にドロップしなければならない。

<注意事項>

1. メタルスパイクシューズ及びセラミックスパイクシューズでのプレーを禁止する。
2. 大会当日はスタート30分前までに受付を済ませること。
3. 練習は指定練習場にて行う。(マスター室にてコイン販売)
4. 乗用カート備付のカーナビは使用できる。また距離計測用機器の使用は可とする。
ただし、高低差や傾斜計測機能があるものは不可とする
5. プレーの進行に留意し、先行組との間隔を不当にあけないよう注意すること。
プレーの不当な遅延についてはペナルティーを科す。
6. 競技の条件やローカルルールに追加、変更がある時はスタート前に掲示して告示する。

競技委員会